

令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

広島県

（地域における現状・課題）

- ・ 県内は、都市部・中山間地域と市町の状況に差があるため、県として一律の方針を示すことが難しく、国の動向を注視しながら、各市町の状況に応じた支援策を検討していく必要がある。

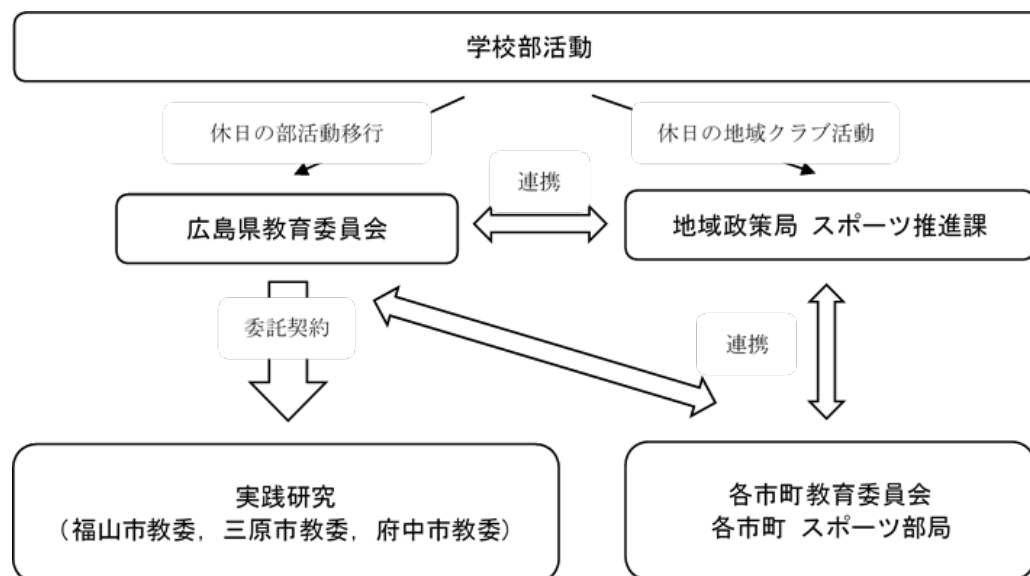
（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

- ・ 令和4年度地域運動部活動推進事業を、福山市・三原市・府中市に委託して実施。
- ・ 6月に市町にアンケートを実施，9・10月に県内の23市町すべてに訪問し，ヒアリングを実施。
- ・ 11月に市町担当課長会議，2月に担当者会議を開催。

（実践研究の成果）

- ・ 実践研究で得た成果及び課題を県内で共有することによって，各市町が今後の取組の参考にしたり，各市町がお互いに連携したりするなど各市町で実態に応じた取組を検討を行っている。

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

三原市

（地域における現状・課題）

市内に82部活の運動部があり、運動部に所属している生徒の割合は66%である。団体種目では、合同でチームを組まないと大会に参加できない学校が複数校ある。課題として、体育協会加盟団体・学校・中体連・教育委員会等の連携会議の在り方が構築されていないこと、三原市全体の地域移行のビジョンや、指導者の質と量、活動場所の確保、受益者負担や兼職兼業に対する考え方、中山間地域の生徒の配慮などの課題がある。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：三原市教育委員会

活動場所：三原市立第三中学校

指導者：地域指導者、教員（兼職兼業）

移動手段：徒歩、自転車

責任主体：三原市教育委員会

活動種目：バスケットボール、ソフトテニス

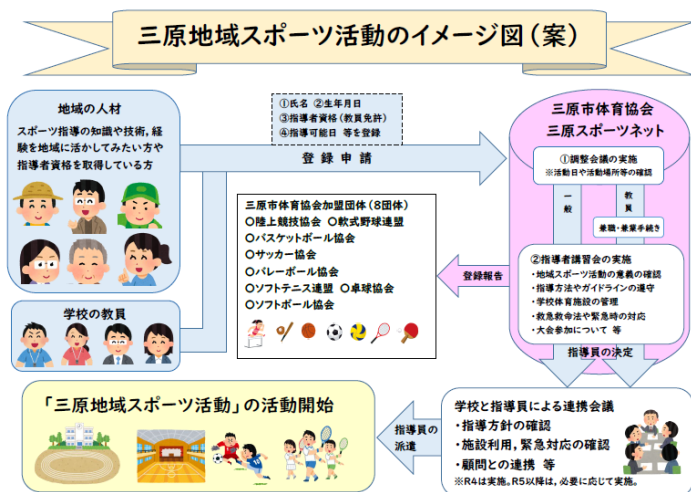
会費等：0円

保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- 生徒の地域スポーツ活動満足度の向上・・・肯定的評価100% ※「とても満足している」78.6%、「まあまあ満足している」21.4%
- 教員の勤務時間外の在校等時間の減少・・・対象となった教諭全員の勤務時間外の在校等時間が平均して3時間程度減少した。

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

府中市

（地域における現状・課題）

- ・少子化の中、府中市においても、存続が難しくなっている部活動が若干数ある。
- ・中学校教員の時間外勤務の減少率が、市内の小学校に比べて低い。
- ・学校の部活動の指導方針等に理解のある地域人材の確保が困難である。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：府中市教育委員会

活動場所：府中市立第一中学校

指導者：兼職兼業の許可を与えた教諭、近隣大学の大学院生

移動手段：徒歩、自転車

責任主体：府中市教育委員会

活動種目：サッカー

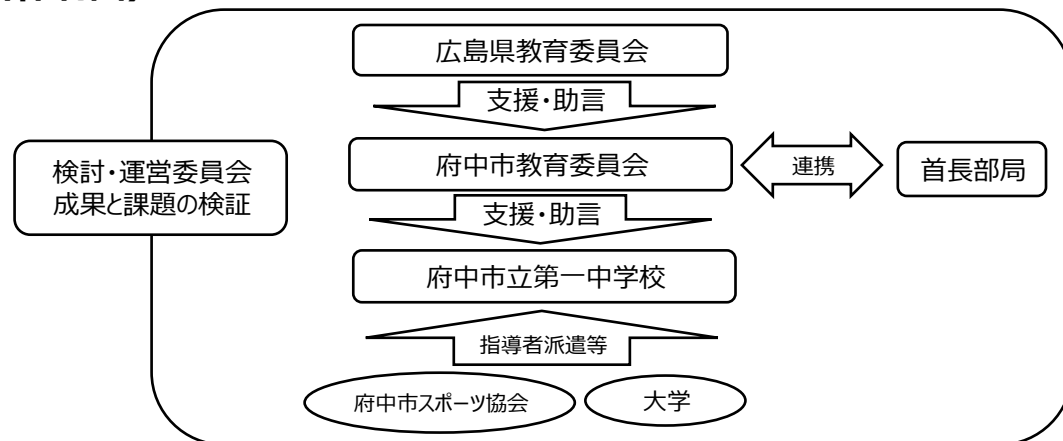
会費等：なし

保険：生徒800円、指導者1850円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

- ・保護者会が事務作業（休日の活動に係る保護者連絡、移動手段の確保、バス等の手配、交通費の徴収・振込、会場確保、大会登録等）を担ったことで、顧問の時間外勤務を減少することができた。
- ・顧問の時間外勤務の状況は、令和3年度（421時間）より約15%減少させることができた。目標としていた30%減少まではいかなかったが、一定の成果があったものとする。※358時間（令和4年度）、421時間（令和3年度）

（運営体制図）



令和4年度地域運動部活動推進事業 休日の段階的な地域移行に関する実践研究 成果報告書（概要）

福山市

（地域における現状・課題）

本市では、平成30年度に策定した「部活動の方針」に基づき、生徒にとって望ましい環境を構築するという観点に立ち、部活動が地域、学校、種目、分野、目的等に応じた多様な形で最適に実施されるよう取り組んできた。働き方改革を推進する中で、本市の時間外在校等時間が月45時間を超える教職員の割合は、大きく改善している。一方で、中学校では、土日の部活動の状況に大きな変化がなく、生徒や教職員に過度な負担をかける状況の抜本的な改善に至っていない。

今後、生徒が生涯にわたってスポーツや芸術文化等に親しむ豊かな生活を実現する資質・能力を育む基盤として、部活動を持続可能なものとする必要がある。

（地域移行の推進に向けた体制整備の取組概要）

運営主体：福山市教育委員会

活動場所：福山市立鷹取中学校、福山市北本庄庭球場 等

指導者：地域スポーツ団体所属指導者、教諭（兼職兼業）

移動手段：徒歩、自転車、保護者送迎

責任主体：福山市教育委員会

活動種目：ソフトテニス

会費等：なし

保険：800円（スポーツ安全保険）

（実践研究の成果）

活動に参加した生徒の、休日の地域クラブ活動に対する肯定的評価は84%であった。理由として「楽しい」「上手くなっているという実感があった」「普段しない練習ができた」「分かりやすく教えてもらえる」などの専門的な指導に対する意見があった一方で、「内容がきつい」「学校外で活動することについて移動が大変」との否定的な意見もあった。このことから、学校部活動をしている生徒のニーズも様々であり、ニーズに応じた活動を検討していく必要がある。また、実践研究に係る教職員の時間外在校等時間が、月45時間を超える割合は50%であり、働き方改革の観点では別の取組を検討する必要がある。

（運営体制図）

